

美郷中バレーボール部 一戦必勝

美郷中バレーボール部
一戦必勝「女子バレーボール部」
詳細は14ページ

みんなで さとずつ もっと いい町へ

みさと

議会だより



議会トップページへ

2ページ / 6月定例会 プレミアム地域応援券 など

4ページ / 一般質問 6議員が登壇

11ページ / 所管事務調査 園芸メガ団地 ほか



6月定例会

6月定例会を、6月7日から12日間の会期で開きました。
審議した議案13件、発議2件を、原案のとおり可決しました。
陳情は2件を採択し、関係機関に意見書を提出しました。

予算

3件

契約

4件

条例

4件

発議

2件

陳情

2件

予算補正

会計名	補正総額	補正後累計
一般会計	1億9807万円	117億5135万円
国民健康保険特別会計	6418万円	23億3402万円
下水道事業特別会計	91万円	2億1684万円

補正予算

一般会計

●公園の遊具を修繕・更新・撤去 1938万円

公園にあるブランコや滑り台などの遊具19基を修繕、21基を更新、鉄棒2基を撤去、藤棚3基を撤去。あったか山グリーンパークの乗用芝刈り機1台を修繕。

●プレミアム地域応援券を発行 5480万円

町内経済の好循環創出のため、1セット8千円の商品券を4千円で販売する。販売は全6千セット、1人2セットまで購入可能。使用期間は9月上旬から来年2月中旬まで。

●子育て世帯に生活支援特別給付金 2712万円

低所得子育て世帯に1人5万円の特別給付を行う。

●感染症対策環境整備に補助 1200万円

福祉関連施設の感染症対策設備

等の導入に対して30万円を上限に補助する。

●公共施設に抗菌抗ウイルスコーティング 491万円

こども園、小中学校、放課後児童クラブ、公共施設のドアノブや受付カウンター、トイレの便座などに、抗菌抗ウイルス効果のあるガラスコーティングを施す。

●村田議員 効果と、その持続期間は。教育推進課長 インフルエンザウイルスは、30分後に40%、5時間後に95%が不活性化する。新型コロナウイルスにも同様の効果がある。コーティングは約5年以上、持続する。

●住宅リフォーム補助金を増額 400万円

大雪の影響により利用申請が増えた住宅リフォーム補助金を50件分追加。

●六郷地区にある地下式消火栓の誘導標識を設置 484万円

●衛生費・予防接種情報マイ ナンバー連携業務委託料

148万円

ロタウイルス、新型インフルエンザウイルスなどの予防接種記録をマイナンバーとリンクさせ照会可能にするシステム改修を行う。

熊谷（隆）議員 新型コロナウイルスは対象としないのか。

福祉保健課長 想定していない。

●商工費・温泉施設費の手 数料 6万円



「湯とぴあ雁の里温泉」の
商標登録を更新

村田議員 商標の登録期間は。また、手数料の支払い先は。

商工観光交流課長 今年9月から10年間継続される。手数料は、手続きを行う特許事務所に支払う。

契約

案件		金額
財産取得	小形ロータリ除雪車	2952万円
財産取得	除雪ドーザ	814万円
財産取得	給食配送車	830万円
工事請負	六郷小学校大規模改修	1億8370万円



条例

制定 選挙公報の発行に関する 条例

町選挙における投票の判断材料の提供と投票率の向上のため、選挙公報の発行に関する条例について定める。

制定 押印の見直しに伴う関係 条例の整備に関する条例

行政手続きの負担軽減や簡素化を目的に、押印の見直しを行うた

め、関係条例を整備する。



発議

改正 町議会委員会条例

2委員会の構成に変更し、総務産業常任委員会と教育民生常任委員会、どちらも8人とする。施行は改選後の10月1日。

改正 町議会会議規則

議員の産休期間を出産前後の各8週間とし、また、議会の欠席理由について「公務、傷病、出産、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他のやむを得ない事由」と定める。



陳情

採択 教職員定数改善と義務教 育費国庫負担割合引き上

げをはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の陳情について

教育民生常任委員長（藤原議員）

出席委員からは「子どもたちの豊かな学びを実現するために必要」

「教職員の労働環境を改善していくべきである」「自治体ごとの予算によって、義務教育の環境が異なることはあまりいいことではない」「毎年、同じような陳情が上がっている」などの意見があった。採決したところ、全会一致で「採択すべき」とした。

採択 地方財政の充実・強化を 求める意見書提出に関する 陳情

総務常任委員長（村田議員） 出席委員からは「国も大変に厳しいことは分かるが、地方自治体はそれ以上に厳しい」「地方創生が、なかなか目に見える形になっていない」「子どもを産み育てられない状況にある子育て世帯に手厚く財政支援を行ってほしい」「陳情項目があまりにも多いので趣旨採択の方がいいのでは」などの意見があった。採決したところ、「採択」4人、「趣旨採択」1人となり、「採択すべき」とした。



6 月
定例会

一般質問



6月17日の本会議では、6議員が10項目について一般質問を行いました。
質問・答弁の内容を要約してお伝えします。

質 問 者

むら た
村田 薫 議員

◇農地の担い手と耕作放棄地（遊休農地）対策、
人口減少対策について

たか やま
高山 茂雄 議員

◇出産祝い金制度の充実を
◇農業機械の自動運転機能に対する対応は
◇道の駅に急速充電設備を

うち だ
内田 清文 議員

◇ふるさと納税の現状と展望
◇あきた美郷づくり株式会社の動向について

たか はし
高橋 邦武 議員

◇空き家等の解消と活用について

いずみ み
泉 美和子 議員

◇国保税の子どもの均等割減免を
◇学校トイレに生理用品の設置を

すず き
鈴木 正洋 議員

◇六郷高校の存続に向けて積極的な支援を

一般質問とは？

一般質問は、年4回の議会定例会において行われます。行財政全般にわたる議員主導による政策論議であるため、通告制が採用されています。



村田 議員

耕作放棄地への対策は

町長 薬用植物栽培を推進している

議員 耕作放棄地や遊休農地の増加が懸念されるが、美郷町の推移と現状、今後の見通し、現在の対策や対処はどうなっているのか。
また、新たな取り組みの考えは。

町長 町の推移と現状だが、耕作放棄地は平成22年調査で39ha、平成27年調査で94haと増加している。令和2年からは調査項目から除外されており把握できていない。

遊休農地は平成28年度調査で約1ha、令和3年4月時点では約2haと増加しているが、大きな面積増とはなっていない。

両者に大きな開きがあるが、耕作放棄地には、転作地として管理されている農地が含まれているた



遊休農地を活用した「キキョウ」栽培

めと認識している。遊休農地は、毎年1回農地の利用状況調査を行なっており、確認した農地は所有者に意向調査し、農地中間管理機構の活用を提案するなど解消に努めている。

新たな取り組みとして、生薬の里美郷構想を踏まえ薬用植物栽培を推進している。

農地中間管理機構制度の利用状況は

町長 県内で最も高い比率

議員 農地中間管理機構制度の利用状況はどうなっているのか。

また、新たな取り組みや独自の取り組みを考えているのか。

町長 機構が設置された平成26年から7年間で約1773haとなっている。農地面積6570haの27・1%で、県内では最も高い比率となっている。今後も利用割合や担い手への農地集積が確実に高まる状況を踏まえると、新たな取り組みの必要性は低く、現時点では考えていない。

どの産業を重視するのか

町長 すべての分野に注力する

議員 農地の適切な管理には、未来を担う「人口対策」が必要と考える。町政及び第3次美郷町総合計画では、どの産業を重視し人口減少に対処されるのか見解を聞く。

町長 すべての産業がそれに関わる町民の生活を支えているので、特定の分野ではなく、すべてに注力していくことが肝要と考えている。こうした取り組みが結果的に、美郷町での定住意識の強化に繋がりが最終的に人口減少対策に至ると考えている。



高山 茂雄 議員

出生祝いの金の充実を

町長 当面は現在の制度を維持

農業機械自動運転機能への対応は

町長 適切な支援策を検討

議員 最近、自動運転農機具での作業風景が報道されている。大規模な圃場整備により、自動化もさらに進むと想定される。今後、地上基地局設置の要望等が提出されると思うが町としての見解を聞く。

町長 国や県では、スマート農業の実証事業に取り組んでいる。町では、作業効率化に関する技術は、営農を継続していく上で必要と認識している。要望があった場合には、営農形態や周辺の利用希望などを把握し、地区への波及効果など勘案して適切な支援策を検討していく。

議員 「出生祝い金」制度ができて1年が経過した。この事業に対し、どのように評価しているのか。また、今後、より充実させていく考えがあるのか見解を聞く。

町長 令和2年度から開始し、初年度は71人の方に現金3万円と商品券2万円をお渡ししている。令和3年度は5月末まで11人の方に現金5万円をお渡ししている。窓口で直接手渡ししており、大変喜んでいただいているので町としては一定の評価をしている。

県南6自治体の制度を確認したが、制度化しているのが5自治体、していないのが1自治体となっており、他自治体と比較しても美郷町は充実していて、当面は現在の制度を継続していく。

討していく。

道の駅に急速充電設備を

町長 設置を検討

議員 リニューアルした道の駅に電気自動車用の急速充電設備の設置を求めるが見解を聞く。

町長 県内の道の駅全33駅中、22駅に設置されている状況で、今後さらに普及していくことが予想される。道の駅の利便性向上等の観点も含め、道の駅美郷への設置について検討していく。





内田 清文 議員

ふるさと納税 今後の展望は

町長 返礼品の魅力向上に努めていく

今年度さらにポータルサイト1社を追加し、広く納税者の目に触れるよう努力を重ねている。

事業者に対しては、補助金などを活用して商品の魅力向上に努めていただくよう一層啓発していく。

あきた美郷づくりの新体制に期待することは

町長 これまでの経験に期待

議員 あきた美郷づくり株式会社
の動向について、町長が代表を降り、副町長が辞任された理由と、新体制に期待することは。

現在の経営状況と、新型コロナウイルスの影響はあるか。

また、黒字化に向けての取り組み

みや、道の駅の観光客を市街地活性化につなげていく取り組みの成果は。

町長 5月28日の定時株主総会で取締役選任の議案が議決された。人事に関する事由を答えることはできないが、新たに選任された取締役にはこれまでの経験を活かし頑張っていたことを期待する。

会社の経営状況は、令和2年度末の繰越利益剰余金が、マイナス2900万円強という状況にある。

コロナ禍で施設利用者が激減し、売り上げ減少が著しく、交付された補助金や交付金の総額以上に影響を受けている。これまで黒字化に向けて様々な取り組みを

行っているが、効果の総括的な検証には、もう少し時間が必要と聞いている。

観光情報センター利用者数は、昨年同期に比べ増加している。また、「まちナビカード」は2ヶ月で2300枚が利用されており、中心市街地活性化に成果をあげているものと認識している。



道の駅美郷の観光情報センターに設置



高橋 邦武 議員

議員 増加している空き家等の解消と活用について、町の取り組みを聞く。

①危険な状態にある空き家の実態と所有者への助言・指導の現状は。複数の関係者による面談・リモート相談も必要ではないか。

②解体補助上限を80万円に引き上げ、補助率を5分の3にした経緯と期待する成果は。

③町空家等対策計画にある不良住宅3戸の解消は、どのように進めていくのか。

また、法律で規定する行政代執行の実施が可能となる特定空家等に該当する空き家はあるか。

④美郷町空き家バンクの現在の進

空き家の解消と活用は

町長 さまざまな方法で情報提供していく

捗状況と今後の対応は。

⑤空き家の利活用のためには、関係機関・団体との連携や住民主導の空き家対策が重要と思われる。自治会などに対してどのように啓発を図っていくのか。

町長

①危険空き家のうち、特に適正な管理がされていない23戸を不良認定している。台帳に登録しているすべての空き家所有者に文書や電話で適正管理への助言、指導を行っている。

今後は面談に加え、リモート相談にも対応したい。

②解体により危険排除を加速化させるため、上限額及び補助率を引き上げた。周辺への被害防止を期待している。

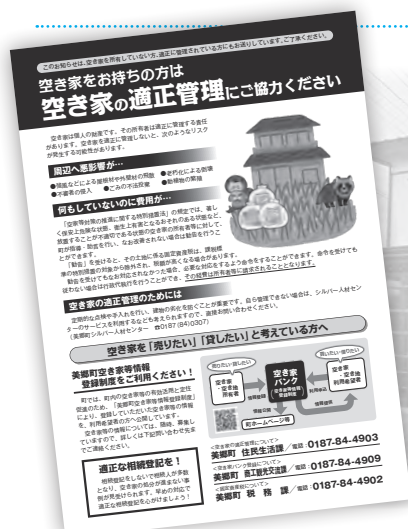
③所有者あるいは相続人に対して、解体に向けた助言・指導を文書等で行う。

特定空家等に該当する空き家はない。

④登録物件の大幅増には至っていない状況だ。

利用者に対する経費支援等について、来年度からの実施を見据えて検討を重ねたい。

⑤町内会長や行政協力員の皆さまには、空き家の活用についても一緒に考え、対応していただきたい。





いづみ みわこ 議員

議員 国民健康保険税について国は来年度から子どもの均等割の負担軽減を始めるが、未就学児に限っており不十分だ。対象を18歳まで拡大して実施するように求めるが見解を聞く。

町長 市町村単独事業として子どもの均等割軽減を（18歳まで）実施している市町村は東北では4市、全国では40市町村で、県内にはない。

子どもの均等割軽減は、国民健康保険が法に基づく全国一律の医療保険制度として運用されている以上、全国一律で導入されるべきと考えている。県町村会を通じて、国に制度化の要望を続けていきたい。

18歳まで国保均等割の軽減を

町長 国に要望を続けていく

学校トイレにも生理用品の設置を

教育長 校長会等で検討

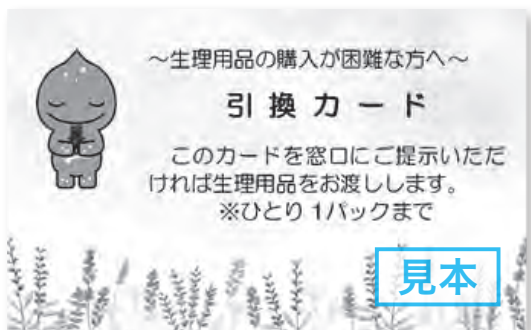
議員 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、生理用品を購入できない「生理の貧困」が問題になっている。コロナ禍に限らず児童生徒が安心して入手できるように、学校のトイレにも生理用品を設置すべきではないか。

教育長 町内の小中学校では、児童生徒が生理用品を必要とした時のために、保健室に生理用品を常備している。また、町福祉保健課では、コロナ禍において生理用品の購入が困難な方を支援するために、生理用品を無償で提供することになっている。これには児童生徒

の活用も見込まれるため、学校を通じて保護者への周知をしていく。

保健室以外の生理用品の配置に

については、国から「提供方法や配置場所等の工夫などをご検討いただきたい」との要請があったため、校長会等で検討していく。



見本



現在は保健室に生理用品を常備



鈴木 正洋 議員

六郷高校へ積極的な支援を

教育長 今後も継続的に支援していく

議員 六郷高校の存続に向けて、美郷町として次のような支援ができないか。

①学校の魅力を高め、その成果を広く発信し生徒の募集につなげていく、六郷高校魅力化支援員の配置を。

②東京などからの留学生を受け入れる「地域みらい留学」に取り組む考えは。

③町営の学校給食センターから県立高校に給食を提供している自治体もあるが、給食を提供する考えはあるか。

④高校選択の参考にするために、美郷中学校1年生を対象に1日体験入学を実施しては。

⑤その他、支援策についての考えはあるか。

教育長

①六郷高校が主体として、魅力向上のためにどのような取り組みをするかを明確にする必要がある。それを受けて、魅力化支援員の活動が想定され、学校設置者である県教育委員会が予算措置できないかどうか検討課題になる。

②この制度は内閣府地方創生推進室の事業であり、県教育委員会と六郷高校の推進に向けた明確な方針が重要である。高校の明確な実施希望や県教育委員会の取り組み支援決定がないなかでは困難である。

③町内小中学校の児童生徒に、教育活動の一環として提供している給食を、町外生徒も在籍して

いる県立高校に提供することは、学校給食法の趣旨から外れるものであり困難である。

④体験入学の実施主体は県教育委員会と六郷高校である。両者が美郷中学校生徒を対象として計画し、町教育委員会に協力要請があった場合は、前向きに検討する。

⑤六郷高校への支援としては、補助金や地域における活動などでの支援、町有バスの使用支援、町広報やホームページへの掲載による情報発信など、魅力度アップにつながるよう支援してきている。今後もこのような支援を継続するとともに、六郷高校関係者と協議の上、支援していきたい。



(1) 園芸メガ団地の事業実施状況について

メガ団地の概要

	事業年度	事業者名	規模
ぶどうメガ団地	平成29年度	(農) TEAM. Freedom	50 a
しいたけメガ団地	平成30～令和元年度	(農) ENEX de AGRI	150,000菌床
きゅうり・ ほうれんそうメガ団地	令和2～3年度	(農) 中野園	きゅうり(56棟)
		(株) たかはし農舎	きゅうり(10棟)
			ほうれんそう(7棟)
ねぎメガ団地	令和3年度	(農) 雁の里	4.5ha



現地調査

(株) たかはし農舎さんのハウスを現地視察した。農業技術・従業員教育・販路開拓など経営意欲を強く感じた。

意見

町が推進する作物の拡大に資するもので評価する。引き続き支援し、模範となるような団地にしていきたい。



(2) 小杉崎川災害復旧工事の実施状況について

概要

小杉崎川の被災状況

令和2年7月26日～28日に発生した豪雨で、護岸ブロック崩壊や洗掘、山林や農地の浸食が発生した。

復旧工事の実施状況

国庫補助事業

令和3年6月30日完了 復旧延長L = 71.2 m

町単独事業

令和3年6月30日完了 復旧延長L = 42.8 m

意見

非常によく整備されており、住民の安全・安心が確保されている。

既存護岸ブロックの天端より低いところがあった。国庫補助対象となるためには、基準以上の施工はできないとのことだが、将来的にかさ上げを検討していただきたい。



(3) 小杉崎川護岸の洗掘状況について

概要

今年4月16日赤倉川との合流付近の上流で護岸の洗掘、法面崩壊が確認された。大型土のう袋を設置するなど仮復旧工事を実施した。災害復旧事業を国と協議したところ、災害認定を受けられないとのことで、財政的に有利な起債での災害復旧事業を計画することとした。

意見

早急に崩落防止を実施したことや、復旧工事が計画的に進んでいることは評価する。上流部数カ所にも崩落があり、再度国へ要望していただきたい。



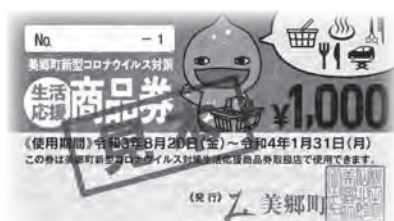
第5回臨時会

(令和3年5月17日)

議案7件を審議し、全員賛成で原案を可決しました。

令和3年度 一般会計 補正予算

県の新型コロナウイルス対策生活応援商品券事業費の追加、新型コロナウイルスワクチン接種事業費の増額、今冬の豪雪による公共施設の修繕費用などへ8598万円を追加し、総額115億5328万1千円としました。



議会の動き

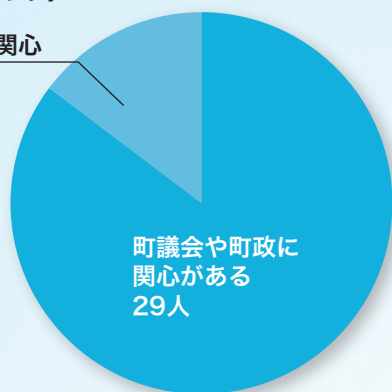
19日	13日	12日	7日	7月1日	30日	29日	18日	17日	11日	7日	6月4日	5月17日
議会広報常任委員会	政策等意見交換会	教育民生常任委員会（所管事務調査）	議会広報常任委員会	議会広報常任委員会	大曲仙北広域市町村圏組合議会臨時会 大仙美郷介護福祉組合臨時会	議会広報常任委員会 産業建設常任委員会（所管事務調査）	議会運営委員会	議会広報常任委員会 産業建設常任委員会	総務常任委員会	第6回議会定例会（～18日） 教育民生常任委員会	議会連絡会 議会広報常任委員会	議会運営委員会 第5回議会臨時会

議会傍聴アンケートの結果をお知らせします

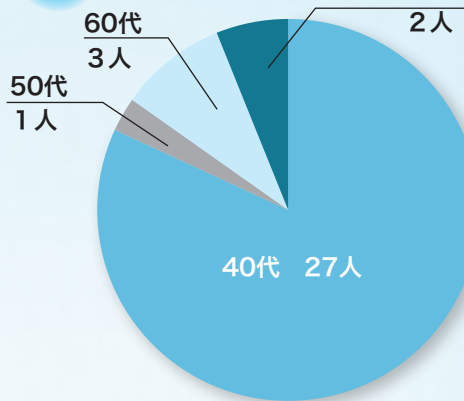
令和2年10月から令和3年3月までの議会傍聴者は36人、アンケート回答者は33人でした。

傍聴に来られた目的・理由は (複数回答あり)

質問内容に関心
5人



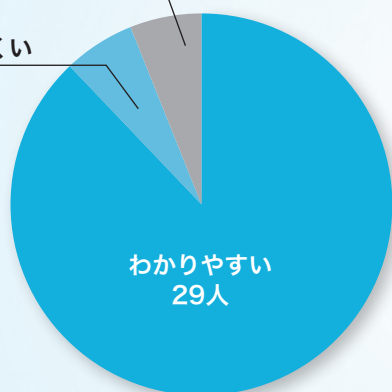
傍聴アンケート 年代別



議員の質問は

未回答
2人

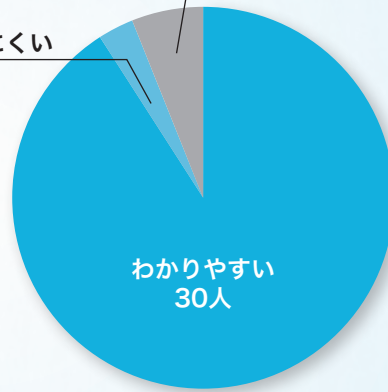
わかりにくい
2人



町の答弁は

未回答
2人

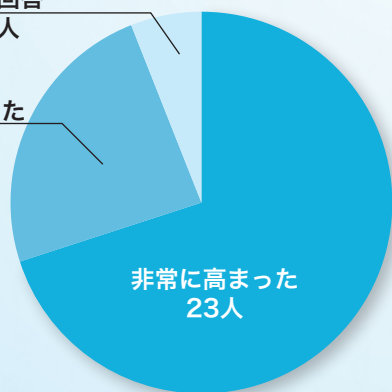
わかりにくい
1人



議会や町政への関心は

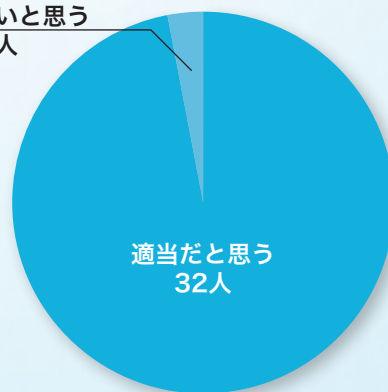
未回答
2人

やや高まった
8人



議員定数は

多いと思う
1人



傍聴された方の声

議案の内容がモニター等でわかるようにしてほしい。傍聴者は内容がわからない。

粛々と進められる議会に接することができる傍聴はいい機会でした。

町長及び議員の皆様の緊張感が感じ取れ、とても有意義な時間となりました。

議会の進め方は少々わかってきましたが、議事内容は大変難しく、私にとっては、理解できませんでした。

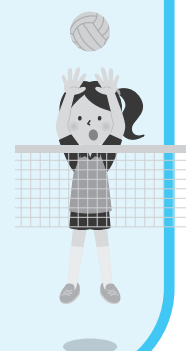




シリーズ
ムチュージェント
美郷中

女子バレーボール部

一戦必勝



私たちは、郡総体ベスト4以上を目標に仲間と共に日々の練習に励み、試合では、今まで支えてくださった保護者の方々や先生方へ感謝の気持ちをもってプレーをしました。課題の「感情を表に出す」こともでき、たくさん喜び、たくさん悔しがつて、素直な気持ちで試合に挑むことができました。

結果はベスト8で、残念ながら目標には届きませんでしたが、優勝した大曲中学校と最後に戦うことができて良かったです。

コロナ禍で活動が制限された中でも、最後の大会で自分達らしいバレーボールができたので、後悔なく終わることができました。中学校の部活動を、この仲間とできて本当によかったです。ありがとうございました。

キャプテン 3年 加藤 美優

クイズ

問1 6月定例会の会期は ○○日間

問2 今回の表紙は美郷中 女子○○○○○○部

○の中だけお答えください

みさと議会だより 第67号

クイズ

正解と当選者

クイズ

【問1】令和3年度一般会計当初予算は、○○○億円

▶ 【正解】 111

【問2】今回の表紙は美郷中女子○○○○○○部

▶ 【正解】 バスケット

クイズ当選者

多数のご応募、議会や議会だよりに対するご意見・ご感想ありがとうございました。抽選の結果、次の方々が当選しました。

熊谷順子 様

大友和子 様

坂本真由美 様

坂本禮子 様

鈴木みよ子 様

わかったかな？





議会に関する

アンケート

皆様の声をお聞かせ下さい



問1 議会に関心がありますか？

- ① 関心がある
- ② どちらかといえば関心がある
- ③ どちらかといえば関心がない
- ④ 関心がない

問2 議会を傍聴したことがありますか？

- ① ある
- ② ない

問3 「みさと議会だより」をどの程度お読みになりますか？

- ① 大体全部読む
- ② 関心のあるものだけ読む
- ③ ほとんど読まない
- ④ その他

問4 「みさと議会だより」の誌面の見やすさはいかがですか？

- ① 見やすい・読みやすい
- ② 見づらい・読みにくい
- ③ その他

問5 誌面の中で興味がある項目は何ですか？（複数回答可）

- ① 一般質問の内容
- ② 議案の審議結果
- ③ 請願・陳情の審査結果
- ④ 各種委員会の活動内容
- ⑤ シリーズ「ムチューデント美郷中」
「キラリ美郷」
- ⑥ その他



クイズの答え

問1 6月定例会の会期は 日間問2 女子 部

アンケート回答

問1 _____

問2 _____

問3 _____ その他 _____

問4 _____ その他 _____

問5 _____

その他 _____

感想等自由記載欄



応募方法

必要事項（氏名、住所、年齢、クイズの答え、アンケートの答え）を記入のうえ、はがき又はメールにてご応募ください。正解者の中から、抽選で5人の方に粗品を差し上げます。

また、議会へのご意見をお待ちしております。

応募の注意

☆応募専用はがき：63円切手を貼ってご応募ください。

☆官製はがき：アンケートの答えも忘れずにご記入ください。

☆応募はお一人様1通とさせていただきます。

あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10
美郷町議会事務局 議会だより係

議会事務局メールアドレス

gikai@town.misato.akita.jp

締切日

令和3年8月31日（当日消印有効）

●次回定例会は、8月下旬から9月上旬を予定しています。
日程は8月15日発行の「議会だよりお知らせ版」をご覧ください。

キタリ 美郷

VOL.63

～千畑伝統芸能保存会～



傳野 幸夫 さん

■令和3年2月
美郷町芸術文化賞功労賞受賞
■令和3年5月
秋田県民謡協会功労賞受賞

会員を募集しております。

伝統芸能に興味のある方は、
ぜひお問い合わせください。

代 表：傳野幸夫さん
日 時：第2・4火曜日
場 所：美郷町北ふれあい館
連絡先：0187-87-6550（北ふれあい館）
0187-85-4131（傳野さん）



千畑伝統芸能保存会会長で、今年2度の功労賞を受けられた傳野幸夫さんにお話を伺いました。

受賞は会員みんなで受けたもので、誠にありがたい事だと思っています。今後とも気を引き締め頑張りたいと思います。

昨年来コロナの影響で発表会や慰問活動などができず、とても残念な日々が続いています。落ち着いたら、お客様に思いっきり楽しんでもらいたいと思っています。

美郷町土崎字上野乙170-10
美郷町議会事務局

議会だより係

ふりがな 氏 名		年齢 歳
住 所	〒	
電話番号		

